

誰もが自分らしく生きるために



～自分らしく生きるための地方分権～

第5回

ノーマリゼーションセミナー in 京都



The Message from Denmark V



『と き』 2006年11月19日(日) 10:00~17:00

『ところ』 京都学園大学 悠心館 大教室

(京都府亀岡市曾我部町南条大谷1番地1)

《参加定員》 400人

《参加費》 (一般) 3,000円 (学生) 2,000円 (資料代含)

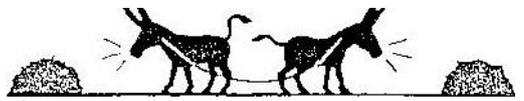
《昼食》 お弁当 1,000円 (お茶つき・希望の方のみ)

※会場周辺にレストランはありません。

《参加申込み締切》 11月10日(金)

定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。

- ◇主催◇ ノーマリゼーションセミナーin 京都実行委員会・N.E.バンク-ミケルセン記念財団
日欧文化交流学院・京都新聞社会福祉事業団
- ◇後援◇ 京都府・京都市・亀岡市・南丹市・京丹波町・京都府教育委員会・京都市教育委員会・
亀岡市教育委員会・南丹市教育委員会・京丹波町教育委員会・京都府社会福祉協議会・
(予定) 京都市社会福祉協議会・亀岡市社会福祉協議会・南丹市社会福祉協議会・京丹波町社会
福祉協議会・全日本手をつなぐ育成会・京都手をつなぐ育成会・京都障害児者親の会協
議会・亀岡市障害児者を守る協議会・京都知的障害者福祉施設協議会・京都社会就労セ
ンター協議会・きょうされん京都支部・NHK京都放送局・KBS京都・α-STATION
- ◇協力◇ 京都学園大学・京都学園大学放送局



セミナーに向けて・・・～暮らしやすい地域であるために～

2002年初秋、京都において有志により企画され始まったこのセミナーは、障害者福祉にとって大きな歴史的転換点となった本年、第5回目を迎えます。

本セミナーはノーマリゼーションの父と言われる、デンマークの行政官バンク-ミケルセンを記念して創設されたバンク-ミケルセン記念財団の協力のもと、どのような障害があっても、誰もが自分らしくこの社会で暮らすというノーマリゼーションの理念を学び、日本の各地域に、当たり前のこととしてノーマリゼーションが浸透していくことを願い、京都から発信するものです。10月1日、障害者自立支援法が完全実施となったものの、議論、検討段階の課題といえる問題が山積しています。同時に、日本全体に、社会保障の基盤にひびが入り、一般庶民が未来に不安をかかえ、人間らしく生きることが阻まれかねない現実が浮き彫りになってきています。こうした状況で、国は順に、補助を打ち切る一方、地方分権への流れはその速度を増しています。

本セミナー実行委員会では、今回、主テーマに「地方分権」をすえました。例年通りデンマークからゲストを招き、当事者の方や、その家族の声を通して、ノーマリゼーションを実現してきたデンマークと地方分権の関係について学びます。同時に、今後、京都では、誰もが自分らしく暮らすためには、どのように地方分権が進められることが望ましいかななどを多様な視点で考えあいたいと思います。このセミナーを通して、一人でも多くの方が、未来に、誰もが自分らしく、そして、支えあう関係が育つような社会へと参加していただけることを願っています。

【プログラム】11月19日(日)

※プログラムの一部が都合により変更になる場合があります。

09:30～ 受付

10:00～ 開会



- ・開会にあたって 沼津 雅子 (実行委員長)
- ・祝辞 山田 啓二 氏 (京都府知事) (予定)
- ・祝辞 栗山 正隆 氏 (亀岡市長) (予定)

【第1部】基調講演

- 10:15～ 「地方分権と障害者自立支援法」
- ・岡田 喜篤 氏 (川崎医療福祉大学学長)

(11:45～) 昼食休憩



【第2部】「デンマークから学ぶ」

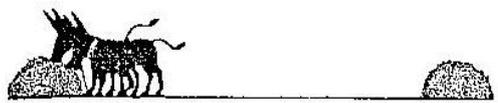
- 12:45～ ①「自分らしく生きるために ～当事者協会の組織と活動～」
- ・Lisbeth Jensen リズベツ インゲン氏 (知的障害者当事者協会(U L F)会長)
- 聞き手：傍島 規子 (実行委員)
- 13:50～ ②「親が願うこと ～デンマークから・京都から～」
- ・Sytter Kristiansen シュッ クリスタンセン氏 (デンマーク知的障害者親の会会長)
- ・小林 裕子 氏 (亀岡市障害児者を守る協議会会長)
- ・重松 逸子 氏 (小規模作業所“七”家族会会長)
- 聞き手：櫻井 基生 (実行委員)

【第3部】「鼎談」

- 15:15～ 「自分らしく生きるための地方分権～京都から、これからの地方分権を展望する～」
- ・戸田 雄一郎氏 (京都府南丹広域振興局局長)
- ・千葉 忠夫 氏 (バンク-ミケルセン記念財団理事長、日欧文化交流学院長)
- ・岡田 喜篤 氏 (川崎医療福祉大学学長)

17:00 閉会





◎参加申込みについて

- ・「参加申込書」をコピーして、必要事項をご記入のうえ、「実行委員会事務局」まで、郵便・FAX・E-mailでお申込下さい。（電話での受付は出来ません）
- ・参加費等は参加申込みと同時に振込みください。
- ・入金を確認次第、郵便・FAX・E-mailなどで参加証を送付します。
- ・当日、会場での支援（車イス・手話通訳等）が必要な方は、備考欄にご記入下さい。
- ・参加申込み締切日以降の参加取り消し・弁当の変更は出来ませんので、ご了承ください。

◎参加申込み締切日 11月10日(金) 定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

会場「京都学園大学」へのアクセス

◆電車：JR 亀岡駅から

- ・JR 京都駅から⇒嵯峨野線、JR 亀岡駅まで約 30 分（京都駅発 8:09 8:26 8:42 9:03）
- ・JR 亀岡駅から⇒京阪京都交通バス 学園大学行 約 15 分（亀岡駅発 8:44 9:04 9:21 9:36）

- ◆自動車：（京都方面から）国道9号線加塚信号左折、京都縦貫自動車道亀岡 IC をこえ約 1,500m 左側。駐車場あります。



お問合せ・参加申込み先

「ノーマリゼーションセミナーin 京都」実行委員会事務局

〒621-0007 京都府亀岡市河原林町河原尻下五丹 12「みずのき」内

TEL：(0771) 23-2101 FAX：(0771) 25-4634

E-MAIL：mizunoki@mbox.kyoto-inet.or.jp

「ノーマリゼーションセミナーin 京都」実行委員会

西藤二郎（松花苑）櫻井基生（京都手をつなぐ育成会小規模作業所『七』）傍島規子（相楽福祉会）武田知記（京都府社会福祉協議会）谷本博司（南山城学園）塚脇康宏（京都府宇治児童相談所）中川 剛（京都府南丹保健所）沼津雅子（松花苑）野村武夫（京都ノートルダム女子大学）坂東敏和（京都障害児福祉協会）廣瀬明彦（相楽福祉会・花園大学）福田吉純（京都障害児福祉協会）増永裕隆（京都新聞社会福祉事業団）矢野隆弘（松花苑）

第5回ノーマリゼーションセミナーin 京都 参加申込書

(コピーしてお使いください)

FAX 送信日 (月 日)

都道府県		参加費等送金日	月 日
所属機関名 (施設名等)			
連絡先	〒		
	TEL	FAX	
	E-MAIL		
申込代表者			
備考 (通信欄)	会場での支援 (車イス・手話通訳等) が必要な方は、ご記入下さい。		

	フリガナ 参加者氏名	参加費	お弁当 ¥1,000	計	会場への参加方法をお聞かせください
例	キョウト 京都 タロウ 太郎	一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない	4,000円	路線バス その他
1		一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない		路線バス その他
2		一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない		路線バス その他
3		一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない		路線バス その他
4		一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない		路線バス その他
5		一般 3,000円 学生 2,000円	いる いない		路線バス その他
合計				円	路線バス利用名

※公共交通機関をご利用の場合は、JR亀岡駅から路線バスをご利用ください。

◆京阪京都交通バス(京都学園大学行 8:44 9:04 9:21 9:36 発) 約 15 分です。(運賃 240 円)

送付先

「ノーマリゼーションセミナーin 京都」実行委員会事務局

FAX : (0771)25-4634 E-MAIL : mizunoki@mbox.kyoto-inet.or.jp

参加費等振込先 (払込料金をご負担ください)

郵便振替	口座番号：00960 - 6 - 80253 加入者名：ノーマリゼーションセミナーin 京都実行委員会
------	--

参加証

(以下事務局記入)

受付印

申込受付日/受付番号	
参加受付報告日	
参加費等入金確認	

お申し込みありがとうございました。